

流山市 令和7年度『議会事務局長の仕事と目標』

議会事務局長のビジョン(目指す姿・組織経営方針)

	市議会は、議員が市民の皆さんの声を汲み取りながら、予算や条例などを審議・決定して市政の方向を示す他、市政が適正に行われているか監視する役割をもっています。市議会での主役は、選挙で市民の代表として選ばれた議員です。 その市議会にあって、円滑な運営を「裏方」として支える役割を担うのが議会事務局です。 本会議や委員会の開催に当たり、関係者との調整や議事進行のサポートをする他、議会の活動を市民に分かりやすく伝えるため、市議会だよりの編集作業やホームページの運営を行っています。 加えて今年度は、新たな議長及び副議長が選出されるほか、4つの常任委員会等において新たな構成議員が指名され、委員長及び副委員長が選出されることから、議会事務局ではスムーズな議会運営が行われるよう全力でサポートします。 他方で、全国に目を向けると、コロナ禍を経てICT等を活用した新しい議会の試みなど、世の中が激変する中で議会を取り巻く状況も大きく変化しています。この情勢の変化に流山市議会が対応していけるよう、事務局として情報の収集に努めるとともに、適宜各会議の場で、議員へ情報を提供していきます。
局長 稲澤 玄哉	

ビジョンとは「目指す未来像」であり、「組織経営方針」のことです。どのような組織を目指すのかを明らかにすることで、メンバーは共通の認識のもと、未来に向かって行動していきます。

各課長のミッション(役割・使命)

1	議会事務局	流山市議会基本条例が掲げる「公開性、公正性、透明性を確保し、市民に開かれた信頼される議会」となるよう、主に次の通り、議会運営に取り組みます。 会議規則等議会が定める例規を遵守して、本会議、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会その他諸会議が適正に運営されるよう取り組みます。 市議会及び市政へ市民の関心が高まるよう、市議会だよりや市議会ホームページなど議会広報の充実・強化、積極的な情報公開に努めます。 議会の政策提案機能、立法機能、監視機能及び調査機能を適正に補助するよう取り組みます。
---	-------	--

ミッションとは、「その部門が果たすべき役割」であり、「組織使命・目標」のことです。各課の使命や存在意義を明らかにすることで、ビジョン達成のための新たな事業の創造や、選択の集中の判断基準となるものです。

各係の改善チャレンジ

1	議会事務局	庶務係	・政務活動費の適正な支出のため、研修や専門書籍により知識の向上に努めるほか、今年度は、議員に対して判例や住民監査請求などの情報提供を強化します。 ・市議会だよりのあり方について議論が議会広報広聴特別委員会で議論が進むよう情報収集します。また、SNSの活用とともに市民の皆さんへ市議会情報を迅速にかつ分かりやすくお伝えできるよう努めます。 ・市議会だよりをより多くの方にご覧いただくため、配布方法の工夫や発行に関するSNS発信に努めます。 ・幅広い年代の方に市議会について興味を持っていただくため、「市議会だより写真コンクール」の周知に努めます。
2		議事係	・映像・音響システムを引き続き適切に運用・保守し、安定した議事運営に努めます。 ・わかりやすい映像配信を行い、議会基本条例に規定する、議会運営の公開性及び透明性の確保に努めます。 ・引き続き本会議インターネット配信における手話同時通訳を実施し、より多くの方に市議会の様子をわかりやすくお伝えできるよう努めます。 ・令和5年度より導入したタブレット端末の一層の活用に取り組み、事務効率の向上及びペーパーレス化の推進に努めます。

各課の市民サービス向上の取組み

1	議会事務局	・本会議・委員会のインターネット中継、さらには本会議の手話通訳同時中継を行うことにより、どこにいても市議会の様子をご覧いただける環境を整備するとともに、より分かりやすい情報発信を図ります。 ・市議会だより、市議会ホームページについて、より見やすくわかりやすい掲載に心がけ、議会について興味をもっていただき、理解を深めていただけるよう、掲載方法や配布方法など、適宜見直しを図ります。 ・年齢や障害の有無などに関係なく、誰もが必要とする情報を入手できるよう、読み上げに対応した市議会だよりのテキストファイルを市議会ホームページに掲載するなど、情報保障に努めます。
---	-------	---

各課の環境への取組み		
課名		前年度の評価
		今年度の取組み
1	議会事務局	・特に委員会においてタブレット端末の活用を推進し、会議資料等のペーパーレス化を進めました。 ・事務局内で使用する資料等は、可能な限り両面印刷・集約印刷を心がけ、紙資源減量に努めました。 ・議長室や会派控室などのカーテンを入れ替え、遮熱・断熱を工夫して冷暖房の設定温度を見直し、節電と省エネに努めました。 ・タブレット端末を活用し、より一層の会議資料等のペーパーレス化を進めます。 ・会議資料を精査するとともに、グループウェアの各種機能を有効利用し、文書印刷の減量を促進します。 ・議会フロア全体の照明やPCなどの節電と、冷暖房の適正な使用に努めます。 ・古紙等の資源リサイクルを推進します。